



No.266

平成 3 年

9

おもな
内容

■町議会議員選挙結果……………	②③
■マリンスポーツカーニバル……………	④⑤
■川辺おどり……………	⑥
■ボートサミット……………	⑦
■世界に挑戦白扇ボート部……………	⑨
■生きがいある生活……………	⑩⑪
■町の話……………	⑭⑮
■お知らせ……………	⑱⑲

発行・岐阜県川辺町■編集・川辺町役場企画室■印刷・西濃印刷 K K



盛り上がる
夏のイベント

8月10、11日の二日間、川辺おどり、マリンスポーツカーニバル、ボートサミットが開催され、夏のイベントとして盛り上がりを見せました。川辺おどり会場では、ボートサミットに参加した市町村長に、保育園児から花束がプレゼントされ、市町村長らの笑顔が印象的でした。

■人口の動き 8月1日現在(カッコ内は前月比) 総人口=10877人(+24) 男=5336人(+7) 女=5541人(+17) 世帯数=2963戸(+13)



町議会議員選挙

新議員十四人が決まる

投票率は九〇・二四％

町政の議決機関、町議会の議員選挙投票および開票が八月二十五日に行われました。投票率は九〇・二四％（前回九二・四〇％、前々回は無投票）でした。即日開票の結果、十四人の新しい議員が誕生しました。

今回の選挙には十四の定数に対して十五人の立候補があり、激戦となりました。当選者は現職八人、新人四人、元職二人でした。

また、開票は午後七時から中央公民館で行われました。開票が進むにつれ多くの参観者が集まり、熱気のなかでの開票となりました。開票の最

終は八時五十五分でした。翌二十六日には、役場会議室で当選証書付与式が行われ、当選者一人ひとりに小栗雄太郎選挙管理委員長からそれぞれ当選証書が手渡されました。

当選された皆さんは、次のとおりです。

新議員さんの

顔ぶれ

(敬称略)

則武 豊(67)

無現・上川辺



辻 武史(51)

無元・上川辺



田原芳郎(69)

無現・西栃井



高井信孝(72)

無現・比久見



横田文夫(50)

無新・鹿塩



町議会議員選挙各投票所の投票状況

投票区名	有権者数	投票者数	投票率
上川辺	1,231	1,155	93.83
中川辺	3,158	2,733	86.54
下川辺	575	521	90.61
鹿 塩	349	338	96.85
福 島	497	468	94.16
比久見	1,030	950	92.23
下吉田	326	279	85.58
下麻生	758	707	93.27
合 計	7,924	7,151	90.24



▲当選証書が26日、新議員一人ひとりに手渡されました。

町議会議員候補者の得票数

	氏 名	得票数
当選	則武 豊	666
〃	高井信孝	637
〃	辻 武史	632
〃	横田文夫	544
〃	田原芳郎	531
〃	平岡三朗	520
〃	福田雅良	476
〃	木下 澪	457
〃	井上幹雄	448
〃	佐伯幸信	446
〃	井戸 孝	390
〃	平岩 求	365
〃	青山紀久	358
〃	酒向芳喜	333
次点	船戸 進	311

木下 澪 (67)
無元・下川辺福田雅良 (59)
無現・中川辺平岡三朗 (63)
無新・石 神井戸 孝 (65)
無新・下麻生佐伯幸信 (66)
無現・下麻生井上幹雄 (64)
無現・福 島酒向芳喜 (66)
無現・中川辺青山紀久 (47)
無新・上川辺平岩 求 (53)
無現・中川辺

声援に応え奮闘

マリンスポーツカーニバル

第3回町民漕艇大会・第6回町民カヌー大会

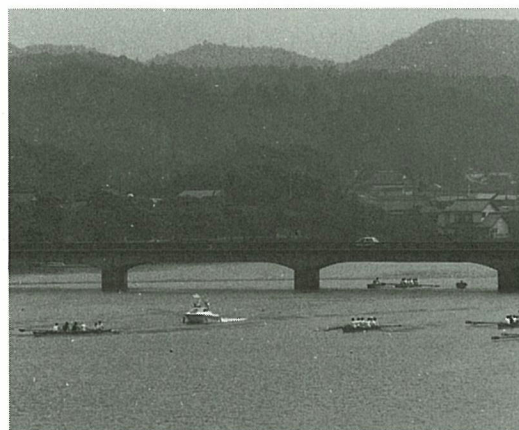


▲選手宣誓をする遠藤日女美さん、陽介さん親子

暑い一日となった八月十一日、第三回川辺町マリンスポーツカーニバルが盛大に行われました。今年は、ナックルフォア五百名に出場したのは百十クルー、カヌーには四十六人が参加。総勢七百人の参加でにぎわいました。岸からの声援に応え、選手たちは汗びっしょりになって奮闘しました。また、表彰式では町長から、ボートサミットで決まった全国市町村レガッタ（仮称）が来年、福井県美浜町で開かれる予定です。来年の大会では川辺町からも代表チームを選抜することになります。とあいさつ。来年も頑張ってくださいと激励しました。

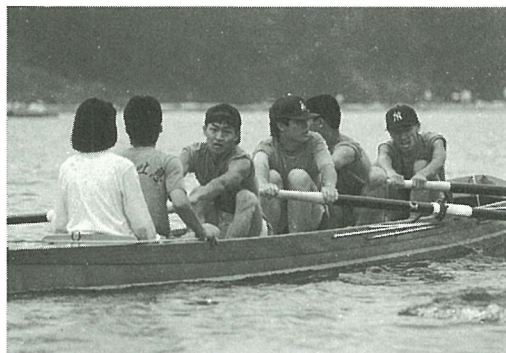


▼カヌー競技は100メートル。川上から川下へ



▲山川橋からスタート500メートルの熱戦



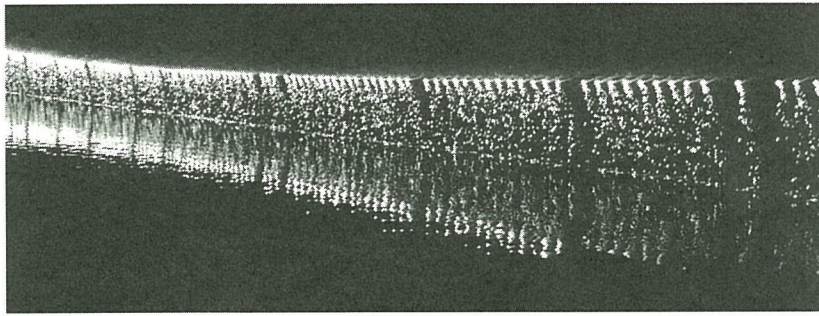


▲艇庫前西艇場



▼表彰式—お互いの奮闘をたたえあう





八月十、十一日の二日間、役場庁舎前を主会場に第十五回川辺おどりが開催されました。主催は川辺町商工会、川辺町商工会青年部。会場には例年になく多くの人でにぎわいました。



水面に花が咲くような水中スターマイン

ナイヤガラ滝の滝
水中スターマインを披露

十日午後六時半からテープカットが行われ、上米田保育園児による鼓笛隊パレードで表彰式が行われ、スクールメイツや鳥人戦隊ジェットマンなどのショーや子ども広場、餅投げなど各種イベントが繰り広げられ川辺おどり終了まで多くの人でにぎわいました。



▲写生大会表彰式も行われた



全国19市町村の代表集う 地域づくりの知恵出し合う

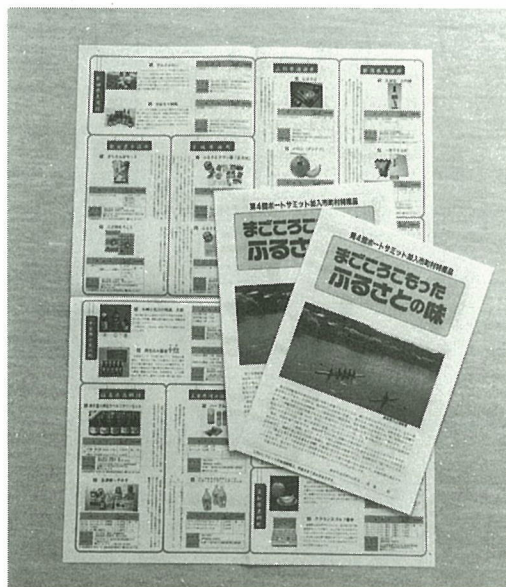
第4回漕艇場所在地首長会議(ボートサミット)



第四回漕艇場所在地首長会議(ボートサミット)が八月十日、午後二時から中央公民館で開かれました。全国から十九市町村の代表五十七人、来賓十人、岐阜県、町関係者二十六人、総勢九十三人の参加で、ボートを活かして、地域づくりの知恵を出し合いました。

会議は、関係市町村の交流が目的で、住民レベルでの交流促進のための「市町村交流レガッタ(仮称)」を開催し、第一回を福井県美浜町で、第二回を長野県下諏訪町で行うことを決めました。

また、各地の特産品を、加入市町村の住民の皆さんに紹介する通信販売案内「まごころこもったふるさとの味」を作成、通信販売網を拡大することになりました。



▲参加市町村の特産品パンフレット
役場、中央公民館、支所にあります。
ご利用ください。

▼交流会では各市町村長間で
物産などの交換が行われました。



そのほか、新規加入市町村の紹介や、次期開催地の確認などを行いました。

その後、会場を鹿塩ゴルフ場に移し、参加者の交流会を開催、親睦を深めました。各市町村が持ち寄った物産など紹介をつけ、市町村長らが交換を行い、これからの交流が

川辺おどり会場に戻った各市町村長らは、上米田保育園児らの鼓笛隊演奏を見学、園児らの花束のプレゼントを受けました。花火大会、川辺おどりを見学し、全日程を終えました。

マリンスポーツカーニバル成績結果

〔優勝チームの皆さん〕

ボート種目は全部で六種目、カヌーの部も六種目で、出場者らは、大会まで夕方、土・日曜日に練習をしてきました。成績はボートが六位まで、カヌーは三位まで掲載しました。(敬称略)

〔ボートの部〕

〔一般男子〕□優勝□ファイヤーズ(林幹雄、鈴木秀幸、森昌弘、長谷川徹、福田一成)□準優勝□伊藤組ソフトクラブA(鈴木大介、平岡典男、丹羽信一、元田昇、高谷健)□三位□マクラレーンホンダMP46(服部和久、加藤昌広、小藤健司、藤原徹、間宮晋)

□四位□消防署チーム(相馬力夫、川合光宏、渡辺淳也、長瀬誠治、今井和幸)□五位□あめにていB(永江達也、中山英俊、山中健次、小池昭也、馬場誠)□六位□交友会(堀江道信、近藤恭啓、山田浩之、渡辺孝弘、秋松永利)

〔一般女子〕

□優勝□ミニーズバレー(青田あや、小沢誠子、桑畑珠美、長谷川初美、木下幸恵)□準優勝□バドソアー(民谷千寿子、森藤久美子、井手まり子、高橋よね子、金森加代子)

□三位□大共(毅)ふんばるゾー(田牧亜希子、因幡廣美、浅野祐美子、座間友美、河村佳保利)□四位□さわやかスマイル(渡辺よう子、遠藤春子、福井みどり、紅谷紀子、渡辺みち子)□五位□ヤングシャトルズ(大野典子、桑原礼子、野中鈴子、竹地さわ子、南波寿子)□六位□オグリキヤップ(長沼貴子、太田恵子、林千加、浅野知子、上野由紀)

〔ミックス〕□優勝□下吉田かちかち山チーム(馬場君代、山田伸二、山口健二、平井ふさ子、佐伯八重)□準優勝□比久見A(相馬幸三郎、山田雅之、高木満智

子、渡辺かよ子、横山洋子)□三位□神青会危ない夫婦(横山美佐子、長谷川実、井上千代子、井上史明、長谷川民子)□四位□すっからかん(渡辺みな子、紅谷哲次、河野聡、野村育子、長谷部尚美)□五位□西小B(澤田教恵、中村希志、岩井佳子、日々野清輔、有賀二三夫)□六位□どうにもすめない!(長谷川忠彦、平岡まゆみ、武市あつ子、仙田正泰、仙田和子)

〔ファミリー〕□優勝□オールドキングA(蟹江清、野村正樹、三品幸夫、吉田幸夫、西垣兼茂)□準優勝□川辺町議会A(高井信孝、酒向芳喜、佐伯幸信、井上幹雄、則武豊)□三位□オールドキングB(紅谷光男、渡辺定夫、三品勇、垣下幸雄、紅谷茂)□四位□川辺町議会B(福田雅良、平岩求、日下部信夫、田原芳郎、船戸進)

〔中学男子〕□優勝□川辺中A□準優勝□川辺中C□三位□川辺中D(中学女子)□優勝□川辺中B□準優勝□川辺中A□三位□川辺中B

〔カヌーの部〕

〔一般男子〕□優勝□加藤真人□準優勝□辻武史□三位□羽田堅治

〔一般女子〕□優勝□遠藤日女美□準優勝□中家美鈴□三位□遠藤恵里子

〔中学男子〕□優勝□平田大輔□準優勝□古川雅之□三位□紅谷泰伸

〔中学女子〕□優勝□山田鮎子□準優勝□古川繭子□三位□相馬直美

〔少年男子〕□優勝□西垣貴由□準優勝□堀井康孝□三位□遠藤陽介

〔少年女子〕□優勝□渡辺夏紀□準優勝□千賀みどり□三位□赤坂実香

ファミリー=オールドキングA ミックス=下吉田かちかち山チーム 一般女子=ミニーズバレー 一般男子=ファイヤーズ



ファミリー=オールドキングA



ミックス=下吉田かちかち山チーム



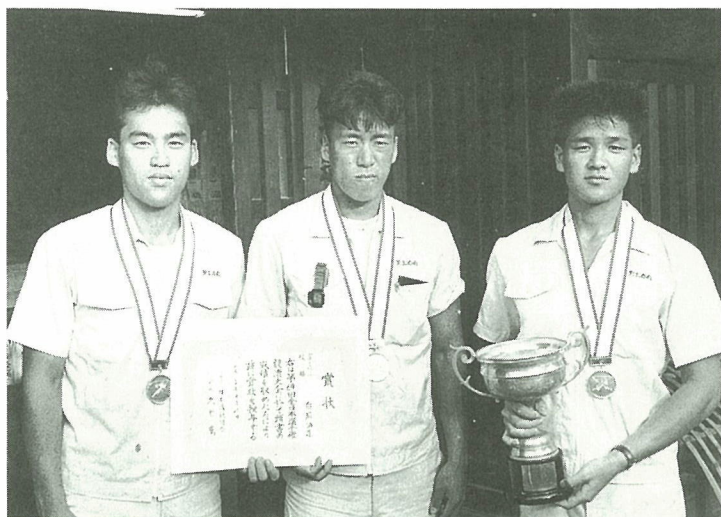
一般女子=ミニーズバレー



一般男子=ファイヤーズ

世界に挑戦、見事優勝

コペンハーゲン レガッタで 白扇酒造ボート部



▲コペンハーゲン・全日本を制覇した白扇ボート部

デンマークで開催された「インターナショナル・コペンハーゲン・レガッタ」に参加した白扇酒造ボート部が、ダブルスカル軽量級の優勝メダルを土産に、七月三十一日夜、帰国しました。

ダブルスカルで 光るメダル

参加したのは、シングルス の程度通用するのか試したいカルの松岡靖哲さん (三五) と計画。日本漕艇協会の役員ダブルスカルの兼松秀雄さんの紹介を得て、コペンハーゲン (三五)、可児功吉さん (三〇)。国際大会の雰囲気を経験しようとする三人が、世界のレベルでどうと挑戦しました。

目覚ましい活躍

白扇酒造ボート部は、平成二年に結成。現在、林利幸部長ほか選手四人、県営川辺漕艇場をホームグラウンドとして目覚ましい活躍をしています。



▶コペンハーゲンでのスナック



全日本も優勝

大会は七月二十七日、二十八日の二日間行われ、九か国が参加し、アジアからは彼ら三人だけの参加。また、同大会への日本選手参加は始めてした。その結果、ダブルスカルで堂々優勝、シングルスカルでは六位に入賞しました。

「さすがに大柄な選手が多く、パワーが全く違う。しかし、参加した選手等は好きなボートを一生懸命、楽しくやっている様子で、共感できるものが多く、参加してよかった」と感想。引き続き、八月二十四、二十五日の全日本選手権大会のクオドルプル (四人の両手漕ぎ) でも優勝を果しました。

たしていました。

生きがいある生活を

九月十五日は敬老の日

知識と経験を社会に生かす

日本人の平均寿命は、平成二年で男子七十五・九歳、女子八十一・八歳と、世界最高の水準です。六十歳を定年とする、男子で約十五年、女子で約二十年の平均余命があります。人生五十年時代には考えられなかったことです。

長い老後を充実したものにすることは、もはや「余生」といった人生五十年時代の考え方・意識は通用しません。かつてよく言われた、「いい年をして……」とか、「年がいもなく……」などという言葉にとらわれるのは、自分の人生にとってマイナスです。そうした年齢による「偏見」を捨てて、これまで身につけた知識と経験をいかに社会に生かすかを考えたいものです。

平均寿命の延びにに応じて、意識の転換が必要です。

今こそ、人生八十年型への意識の転換が必要で、

女		男	
横 綱	下麻生	横 綱	中川辺
山田 りつ	98才	伊藤 正蔵	97才
大 関	中川辺	大 関	下吉田
佐原 まつ江	96才	馬場 昇	96才
関 脇	中川辺	関 脇	中川辺
遠藤 ふび	96才	大場 則雄	95才
小 結	鹿 塩	小 結	石 神
井 戸 辻	96才	加藤 金一郎	94才
前頭1	西極井	前頭1	石 神
古 沢 つ せ	95才	桜 井 茂 夫	93才
前頭2	中川辺	前頭2	鹿 塩
福井 ふ志 彥	95才	安 田 周 一	91才
前頭3	西極井	前頭3	鹿 塩
勝 村 り き	95才	井 戸 喜 一	91才
前頭4	福 島	前頭4	中川辺
長谷川 たつ 彥	94才	渡 辺 利 雄	91才

川辺町長寿者番付 (敬称略)

(平成 3 年12月末の年齢)

若さの秘密

わたしの場合

会社社長

デビット・ジョーンズ

ると、自分に言

い聞かせます。

「まだ私は十五

歳なんだ。そ

う自己暗示にか

けるんです。実

際の年齢とは、

六十歳も開きが

あるけど、まだ

自分は少年なん

だ、そう思い込むようにして

いる。

これね、とっても楽しいこ

ろくします。

それには、いつもユーモ

アを忘れないこと。大相撲

で、年に三回の地方場所

に、方言で表彰状を読んだの

も、ユーモアの気持ちと、

方言はすばらしい文化だ

と思ったからです。大阪場所

で「アンタハ優勝シハリマ

シタ。ソヤサカイ。とや

ったら観客は大笑いでし

た。

そんなユーモアを、タイ

ミングよく使って自分を、

そして自分のまわりを楽し

くさせることができたら、

デビット・ジョーンズ
さん略歴

大正四年（一九一五年）、フ

イリピン生まれ。七十六歳。

昭和三十年（一九五五年）、パ

ン・アメリカン航空に入り、

極東地区広報担当支配人とし

て来日。昭和三十六年（一九

六一年）の五月場所から、大

相撲優勝力士にトロフィーを

贈呈。大鵬関の三十二回の優

勝のうち、三十一回トロフィ

ーを渡したのを誇りとしている。

クラシック鑑賞が趣味で、

自らもピアノをたしなむ。ヴ

ァイオリンの巨匠、アイザッ

ク・スターンとも交流がある。

ときおり、三波春夫や美空ひ

ばりの演歌も口ずさむ。現在、

マーケティングサービスイ

ターナショナル代表取締役社

長。

落ち込みそうな気持ちを
ユーモアで明るくまだ少年なんだと
思い込む

「どうして、そんなに若い

んですか？」とよく聞かれま

す。でも、すぐに答え、みつ

かりません。私の長男はロス

アンゼルスに住んでいます。

いま、四十八歳ですが、息子

のほうが年上に見えるといわ

れるんです。それはやっぱり、

気持ちの持ち方だと思います

ね。私、ときどき仕事で疲れ

たと、いつまでも悔やむのは

自分と自分の
まわりを楽しくする

それから、くよくよするの、

とってもいいけません。人間だ

から、たくさん悩むこともあ

ります。でも、過ぎ去ったこ

とを、いつまでも悔やむのは

年なんてとらないね。



主婦がボートに挑戦 レディース漕艇教室

（財）岐阜県スポーツ振興事業団主催のレディース漕艇教室が、川辺漕艇場で七月二十四日から開催されました。

この教室は、漕艇競技の普及を図った初の女性教室で、毎週水曜日の九回講座。可茂、

岐阜地区から二十八人の家庭婦人が参加しました。

参加者は日ごろからスポーツに親しんでいる人たちですが、「ボートは初めて。大変だけど、自然環境を楽しめる場所だし、珍しいじゃない」と、日焼け止めを塗って河畔に出ました。

知事も挑戦

八月二十一日には、梶原拓岐県知事も参加。岐阜放送「夢をだてふれあいトーク」の収録が行なわれました。教室の参加者とのトークのあとボートにも挑戦し、レースも行ないました。成績も二位に入り込み、満足そうでした。



家族そろって取り組んだ

クリーン作戦 七月二十八日

七月二十八日の日曜日、クリーン作戦の「清掃活動」と「花いっぱい運動」が町内各地で一斉に行われました。

ときおり小雨が降るなか、片手にクリーン作戦のゴミ袋を持った親子や一団が「おはようございます」「ご苦労さま」の声を掛けながら作業を進めていました。

作戦では、各地区ごとに決めた作業にしたがい、公民館や公園、花壇、道路などの清掃や草刈りなどを行い、その後、各子ども会の花壇などに花の苗を植えていきました。

ところ構わず捨ててある空き缶やごみは各地域の集積所に集めて、缶やガラス類、燃えるごみなどに分別され、商工会青年部の協力で二十九日の月曜日、美濃加茂市牧野の可茂衛生センターに運び入れました。

皆さんご苦労さまでした。



▲清掃活動



▲花いっぱい運動

ゴミの三知識

川辺町から出るゴミの量は、可茂衛生センターで処理するだけで年間約一千百七十トン。一人あたりに換算すると一日約二百グラムを処理しています。

川辺町ではゴミの減量化対策として、各家庭や事業所で出たゴミを燃やして処分したり、生ゴミ堆肥化装置で肥料にしたり、ではずのゴミをあらかじめ自家処理していただいています。また、廃品回収など再生利用や生ゴミをだす前の水切りも減量に大きな効果をだします。

もし、各家庭などで自家処理や廃品回収など行なわなくなったら、現在よりおよそ二倍以上の排出が予想されます。当然、処理に係る費用も大幅に増えることとなります。少しでも気を許せばゴミの排出は増えていくのです。

10月かわべの子どもくらし

くらしの窓

ー思いやりー

あたたかいやさしい言葉が
言えるようになります。



健康安全

勉強と運動の

バランスがとれた生活を
心がけましょう。

福祉

身体の不自由な人々の
スポーツへの参加に
理解を深めましょう。



＝行 事＝

6日(日)
町内各小学校の
運動会

28日(月)
町内小学校
陸上記録会
(会場 西小)

家庭の日 20日(日)

家族みんなで、
スポーツや読書に親しみましょう。



川辺町教育連携研究会・連携推進部

マルはウソ？

マルはウソ

みんなできたというけれど、
しっかりできてはいないような。
みなはウソをついている。
そんなのはない。

見ていて、

しっかりできてないよう。

そのとき見やりやごみが。

その人、

しんけんにやっているのか。

マルはウソ？

わけがない。

もつとしんけんに、

だまってるやれ。

ただ、手と足動くだけ。

もつとしんけんに、

学校を

きれいにしようじゃあないか。

自分の学校

みんなの学校

マルはウソ

マルはウソのはずがない。

(川辺北小五年 佐合真紀)

マルはマル、マル○以

外の何ものでもない！

これは、掃除の時間の事について書かれた詩です。

いつも、担任の先生に提出される反省カードには、きれいに○(マル)が並んでいま

した。しかし……。そんな中で、ほんとうに○(マル)なのだろうか、みんなに投げかけてくれたのがこの詩です。そして、この詩を聞いたみんなは……少しずつ、自分

を見つめる目、班の仲間を見つめる目が、よい意味で厳しくなってきたようです。

高め合える仲間。これこそがほんとうの仲間ですね。

(川辺北小五年学級通信第七号より)

菊作り

川辺北小学校では、今年も福寿会の方々のご指導と援助を得て、五・六年生が菊作りに取り組んでいます。

支柱立て、わき芽摘み、病害虫の防除、水やりなど不断の手入れが欠かせません。

十月下旬の開花時期が楽しみです。

みです。



まちの話題

川辺電力所などウォッチング
文化協会芸能部会が実施

八月十八日、「まちの文化を見直そう」と昨年から始めた川辺町文化協会芸能部会主催の町内ウォッチングが行われました。

今回の探訪の地は中部電力

川辺電力所と川辺とゆかりの多い美濃加茂市下米田山本の諏訪神社。文化協会の加藤賢会長を始め、芸能部会（谷明良部長）のメンバーおよそ七十人が参加しました。

電力所では、説明と施設を見学、発電機を身近に見て驚きの様子で、初めて見たという人もありました。諏訪神社では、見学の後、昼食、レクリエーションを楽しみました。



厳しい残暑の中

12時間ソフトボール大会

川辺町ソフトボール協会（佐伯嘉宏理事長）の「マラソンソフトボール大会」が八月十八日、残暑の中、下麻生グラウンドで開かれました。午前八時から午後八時まで

十二時間、チームが入れ替わりながら試合を続けるもので男女合わせて三百三十八人の参加がありました。「ソフトボールの楽しさを広く知ってもらいたい」との企画ですが参加者側の盛り上がりもあり今年で二回目になります。試合は六十八回まで進み、白102点、赤1000点の接戦。また、ホームラン賞など多数の賞も出しました。

働く姿に直接ふれて

中学三年生が事業所見学

働く人の姿を見て、自分を見直す場、将来の設計に役立たせようと八月二日、川辺中三年生が町内の事業所を見学しました。

この行事は、川辺町商工会

主催、青少年町民会議が共催している活動で、今回で十回を迎えます。町内の事業所十社の一社の協力で、四つの班に分かれた中学生が徒歩とバスを利用、工場など見学しました。

生徒たちは、会社の熱心な説明に真剣に聞き入り、感想も様々。学校では、この研修で得たことや感じたことをまとめる予定です。

ハクビシン？
騒動でんまつ

ハクビシンを「白鼻芯」と書き、顔に縦の白模様があり、大きさはタヌキほど。ジャコウネコ科の動物で原産地は東南アジア。

このほど、福島地区で発見され、その顔の特徴から「ハクビシン」ではないかと騒がれました。片目は病気が何かで悪いような様子。

人慣れしているのか、逃げる様子もなく捕獲されましたが、手を出すと噛みつく癖があるようです。山楠公園近くの山に放されたが、体はかなり弱っている様子でした。





夏休み中、中央公民館や海洋センターの教室に挑戦する子供たちが増えています。中央公民館活動の一つ、夏休みジュニア教室は、工作、クッキング、将棋、パッチワークの四講座。予定の定員を



グラウンドゴルフなど楽しむ 親子花めぐりバスツアー

八月十五日、県政ふれあいバス「夏休み親子花めぐり」が行われ、四十三人の親子が参加しました。

八月十五日、県政ふれあいバス「夏休み親子花めぐり」が行われ、四十三人の親子が参加しました。ふれあいバスは、岐阜県が主催で、川辺町の住民を対象に一般募集したもので、蚕糸研究所、花トピア、農業大学校などを見学しました。川辺町で一般募集で行うこの県政バス行事は、初めてでした。見学先では、施設の説明、植物の性質などの話や施設内の見学などを行いました。また、花トピアでは可児公園でグラウンドゴルフを楽しみました。暑い一日でしたが、子供たちは元気いっぱいでした。

元気いっぱいの子供たち 夏休みの教室に挑戦

夏休み中、中央公民館や海洋センターの教室に挑戦する子供たちが増えています。

た。

また、海洋センターでも水泳教室、カヌー教室が開かれ大人気でした。

それぞれ教室では、講師の先生の指導にしたがって、自分の目標に挑戦していきま

た。教育委員会では、夏休みを利用し、子供たちの自主性や協調、視野を広げるため、こうした教室のメニューや内容の充実をさらに図っていきま



ワイワイ夏のつどい クツとばしなど楽しむ

中川辺子ども会育成会（桑畑茂久会長）主催の「夏のつどい」が八月十七日夜、西小グラウンドで開かれました。子ども、育成会役員などおよそ六百人の参加でにぎわいました。同育成会では、毎年夏休み

中に「夏のつどい」を実施しています。今年は、中学生から保育園児までを対象に行いましたが、中学生をはじめ多くの子供たちが参加。ナイター照明のもとで、綱引きや輪投げ、クツとばし、お楽しみきました。

すこやか家庭教育 相談事業の案内

川辺町教育委員会では、就学前の子どもをもつ親を対象に、講話と個人相談の参加者を募集しています。気軽にご参加ください。

【目的】子どもを育てる上での悩みや不安に対し相談事業を行い、すこやかな家庭教育環境をつくる

【対象】就学前（〇歳から五歳）の子どもをもつ親

【期日】九月二十六日（木）

【会場】川辺町中央公民館

【内容】

◆二人の専門家による講演
・「豊かな心をもつ子を育てるには」
・「乳幼児の健康について」

◆個人相談（希望者のみ）

【日程】

・十時～十二時講話

・十三時～十六時個人相談

【申し込み】

希望者は川辺町教育委員会（53-2650）へ申し込みください。

秋の全国交通安全運動 9/21～30

地域ぐるみで守ろう

子どもとお年寄り

昨年一年間に、交通事故で亡くなった人は、一万一千人を超え、過去十五年間で最悪となりました。

なかでも最近増えているのが、自動車乗車中の死亡事故で、シートベルトを締めていれば助かったと思われるケースも多くみられます。

九月二十一～三十日は、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。この時期に、改めてシートベルトの大切さと効果を見直してみましよう。

あなたと同乗者の命を

シートベルトで守りましよう

時速六十*で走っている車が、固定された壁にぶつかったときの衝撃は、どのくらいだと思いますか。なんとビルの上(約十四*の高さ)から落ちたときの衝撃に等しいのです。これが時速八十*で走行していた場合は、実に二十五*の高さから落下したのと同じになります。

シートベルトを締めないで車を運転し、壁や対向車などにぶつかった場合、乗っているのを防いでくれます。締めていると、体が座席に固定されているので、ハンドルなどに体をぶつけてケガをしたり、車外にほうり出されるのを防いでくれます。

運転姿勢を正しく保ち

事故の被害も軽くする

平成二年中の、交通事故で亡くなった人のうち、シート

ベルトを締めていなかった人 一方、シートベルトを締め

ていた人のうち、軽傷ですんだ人が九九%、亡くなったたり重傷を負ったりした人が1%なのに対して、シートベルトを着用していなかった人では軽傷者が九三%、死者と重傷者が七%となっています。これらのデータからも、シートベルトを締めなかった場合は、死亡や重傷につながる割合が高いことが分かります。また、シートベルト着用効果は、このような事故時の被害を軽減することのほかに、

高齢者交通安全旬間

安全へ

たしかな気くばり

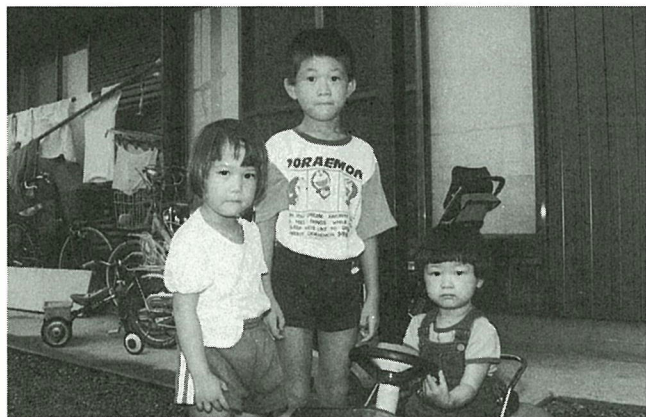
年の功

九月十一～二十日は、「高齢者交通安全旬間」です。

この運動は、高齢者を交通事故から守る思いやりの意識を広く県民に普及させ、それと同時に高齢者自身の交通安全知識の向上を求めるものです。

高齢者の交通事故は、年々増加しており、これを防ぐにはやはり、一人一人が交通安全の意識を向上させる必要があります。車を運転している人は歩行者に、歩行者は車に常に注意し、交通安全に心がけましよう。

元気です



大脇 かずのりくん (6歳)
まいちゃん (3歳) = 上川辺
ゆうちゃん (2歳)
(好夫さん・和江さん 長男・長女・次女)

親子奉仕作業で

梅雨明け宣言とともに盛夏らしい暑さが……と思えば冷夏の便りで、不順な気候が続きました。そんな一日例年のようにPTAが中心になって親子奉仕作業を実施していただきました。幸い天候に恵まれ猛暑の中の作業となりました。

作業の内容は、四年生以上の親子は床のユートンぬり、三年生以下の親子は遊具のペンキぬりと除草でした。私は

が力をあわせて一生懸命に働

子どもの心⑤

川辺北小学校長

小田 治史

ら気づいた事をあげてみましょう。どの作業場所でも親子

いていました。その中で親子の会話がなされ、子供に仕事のやり方の要領を教えて仕事を与えて実際にやらせてみえる場が多くありました。大変暖かみのあるほほえましい姿でした。子供達もそれをいやがらず楽しそうに働いていました。こうした事を考えてみますと、子ども達はそれを期待しているのだと思います。子供にやらせると危険では？とか満足な事をやらないのでは？やり直しをしなければ？と大人の気配りが子どものやる気を

パンキンカレー

コロッケ

〔材料(四人分)〕かぼちゃ(皮をむいて)三〇〇㌔、ひき肉一〇〇㌔、玉ねぎ五〇㌔、サラダ油小さじ一、カレー粉大さじ一、塩・こしょう少々、小麦粉、卵、パン粉適宜、ソース……小麦粉大さじ一、カレー粉小さじ一、バター大さじ一、固形スープ一個、ウスターソース小さじ一、塩・こしょう少々



今月の料理 岩井栄養士

〔作り方〕①かぼちゃは角切りにして柔らかくゆで、熱いうちにつぶしてカレー粉、塩、こしょうをまぜる。②フライパンにサラダ油を熱し、みじん切りにした玉ねぎとひき肉をいため、荒熱をとって①とまぜる。③ソース用のバターを鍋に溶かして小麦粉を振り入れ、こがさないように中火で一分程いため、カレー粉を加えてさらにいためる。④③に水一カップを加え、泡立て器で手早くかきまぜて固形スープを入れ、弱火にして時々かきまぜながら二〇～三〇分煮込む。さらにソース・塩・こしょうを加えて味を整える。⑤②が冷めたら八個の俵型にまよめ、小麦粉・溶き卵・パン粉の順に衣をつけて揚げろ。⑥ソースを器に敷きコロッケを盛りつける。



統計調査員を募集します

最近の変化の多い経済、社会情勢を反映して、統計業務も多様化すると共に、業務量も増えてきました。

調査の迅速、適正化を一層図るため、年間を通じて統計調査をしていただく調査員を次のとおり募集しますので、お申し込みくださるようお願いいたします。

▽募集人員 若干名

▽資格 年齢、性別は問いません。統計業務に関心があり、調査員として支障なく活動できる方。

▽業務内容 年間二、三回の統計調査

▽報酬 県が定めた基準報酬額

▽申込場所 町役場企画室

詳しいことについては、役場企画室へお尋ねください。

作品募集



“夢おこし”

ぎふフォトコンテスト

【テーマ】「これこそ岐阜の魅力！これこそ岐阜の誇り！」

【応募資格】自由

【作品】▼カラープリントの四つ切り▼県内で撮影した未発表のもの

【応募方法】作品ごとに応募票を貼付する

【応募先】〒五〇〇岐阜市江添二の二三の一（山田ビル3F）（岐阜県広報センター）

夢おこし”ぎふフォトコンテスト”係または取り扱いカメラ店

お

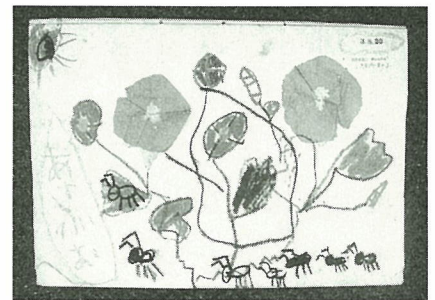
知

ら

せ



にしがき ゆうこちゃん(5歳)＝比久見 上米田保育園



【締切日】十一月三十日（金）
当日消印（持ち込み）有効

【主催】（岐阜県広報センター）岐阜県

教育ローン



変わります

国の教育ローン

国民金融公庫では今まで、進学に必要な資金をご融資する「国の進学ローン」を取扱ってきました。平成三年九月から、在学中に必要な資金をもお取扱いすることができるようになり、「国の教育ローン」へと発展的に衣替えしました。ぜひご利用ください。

【ご利用いただける方】高校、

主な行事（9月～10月）

- 9月11日(水) 祖父母参観（上米田保育園）
12日(木) スリム教室Ⅰ（保健センター）
13日(金) 祖父母参観（第1保育園）
18日(水) 心配ごと相談（役場）
19日(木) スリム教室Ⅱ（保健センター）
24日(火) 健康相談（保健センター）
25日(水) 3才児健診（保健センター）
26日(木) 子宮ガン検診（保健センター）
27日(金) 子宮ガン検診（保健センター）
28日(土) 体育祭（川辺中）
29日(日) 運動会（第1・第2保育園）
30日(月) 母子健康手帳交付・スリム教室Ⅲ（保健センター）
10月1日(火) はしか予防接種説明会・健康相談（保健センター）
2日(水) 心配ごと相談（役場）
機能訓練（保健センター）
4日(金) 乳児相談・妊婦学級第1科（保健センター）
6日(日) 運動会（各小学校）
7日(月) エアロビクス（保健センター）
8日(火) 乳児健診（保健センター）

短大、大学、専修学校、各種返済

学校および予備校（認可されたもの）に入学、在学される方の保護者

【ご融資額】学生、生徒お一人につき百五十万円以内（在学中の費用については五十万円以内）

【ご返済期間】

〈高校、短大、大学、専修学校、各種学校〉 〓五年以内、
〈大学〉 〓六年以内

【据置期間】在学期間以内で元金の据置ができます。ただし、最長四年。

【保証】（財教育資金融資保証基金または保証人）

【ご返済方法】毎月元利均等

住宅金融公庫では、低金利・長期返済で次の融資を行ってまいります。
【夏の受付】八月十九日（月）十月十一日（金）
▼マイホームの新築・建売住宅、マンションの購入

住宅金融公庫の融資のご案内

住宅金融公庫



【お問合せ先】〒五〇七多治見市青木町六一二国民金融公庫多治見店「教育ローン係」
☎〇五七二―二二―六三四一

【平成四年三月まで常時受付】

九九

▼中古住宅（戸建・マンション）の購入▼リフォーム（増改築、修繕など）▼財形住宅融資▼賃貸アパート建設融資【問合せ先】最寄りの金融機関または住宅金融公庫名古屋支店 ☎〇五二一九三三―四九

職員募集



リバーサイドビルでは、お年寄りの介護に携わっていただけの寮母さん・看護婦さんを募集しています。

さわやかリバーサイドビル

社会福祉法人慈恵会が運営する老人保健施設「さわやか」

【募集内容】
寮母 数名
看護婦 数名
【問い合わせ】

今回は、子どもの肥満について考えてみます。

子どもの肥満は、一才までの乳児の肥満と、それ以降の肥満に分けることができます。前者は、「乳児肥満」と呼ばれ、歩き出すころには、スッキリしてくるので、「良性肥満」と呼んでいます。



成人病の第一歩は 子どもの頃の「肥満」から

す。二才以後、肥満になる子どもは、五才頃がピークとみられ、動脈硬化を促進する危険因子として注意しなければならず悪性肥満と呼んでいます。この悪性肥満の60～80%が成人肥満になるため十分な注意が必要です。

数は少なくならないで、ぺちやんこになっていくだけで、生活面では、①おやつはす。だから、食生活のアンバランスや、運動不足、ストレスで太り出すのは、簡単です。つまり、肥満を予防するには、幼児期に太らせないことが大切で、そのためには、体重の変化を記録し、食生活と運

（長瀬）

相談



民事介入暴力相談

九月十三日、岐阜県警察本部と、岐阜県弁護士会が、民事介入暴力相談を実施します。

これは、交通事故の示談や、各種のもめごとなどに暴力団

おめでた おくやみ

※住民票を基準に掲載

（7月中の届出）

―出生（上から住所・出生児・

父親・続柄の順）―

上川 伊藤美紀 正治 長女

上川 村山未紀 範久 長女

石 田口幸太郎 勝幸 長男

石 井戸若菜 雅一 長女

中川 遠藤寛之 泰昭 長男

中川 三品拓士 信次 長男

西 時國 遙 圭吾 長女

西 堀江隆浩 一久 三男

―結婚―

上川 古川 康子

―愛知県 亮 雅弘

美濃加茂市下米田町東柅井八
一―二 社会福祉法人慈恵会
☎〇五七四―二五―九七九〇

が介入して困りの方に弁護士と警察官が無料でご相談に応じるものです。

【会場】

●岐阜会場

午前十時から午後四時

「岐阜県弁護士会館」三階
岐阜市瑞詰町二十二番地

☎〇五八二―六五―〇二〇

●多治見会場

午後一時から午後四時

「多治見文化会館」練習室
多治見市十九田町二丁目八

☎〇五七二―二三―二六〇〇

中川 土屋麻里子

―可児市 田中 皇平

中川 伊佐治佳子

―小牧市 高前 学

西 奥田 慶太

―愛知県 小池さと美

中 加藤 厚史

―愛知県 関川 幸子

―死亡（上から住所・死亡者・

世帯主の順）―

上川 藤本 愛子 89歳 護

石 松野 只夫 78歳 本人

中川 加納 正康 71歳 本人

福 島 昭吾 60歳 本人

比久見 篠田ときと 84歳 重道

下麻生 渡辺クニエ 88歳 悦郎

川辺の歴史

37

武士の世代
生産物

古代の農村は、必ずしも都市を必要としなかったが、都市は生産物の供給源である農村を必要とした。物資の供給なくして都市の存在はありえなかったのである。

これらの物資は、神社・寺院の門前で売買されたが、その後、日を定めた定期市が立つようになった。これが三日市・八日市・十日市、あるいは西（とり）の市などである。その呼び名は、現在も各地に町名として残っている。

川辺町の場合、神社・仏閣の数値からして、門前市が開かれたであろう、市名を呼び名とした町名も実在していた。美濃国の物産物としては製紙があげられるが、その理由は、良質な原料のこうぞが産

出することに起因していた。京都の公家記録に、長享三年（一四八九）九月と、延徳三年（一四九二）十二月の条に、

寺院の建立に用いたが、材質が中央で高く評価されていたのである。

寺院の建立に用いたが、材質が多、これを樽（くれ）といた。やがて「樽座」という組織が作られたが、永禄十年（一五六七）に、米田川（飛驒川）一帯にこの座の組織があったと記録されている。

薄紙がもたらされたとの記録がある。そして加茂郡比久見郷の隣村の、下吉田がその生産地であると記述されている。

飛驒からの木材の搬出には、飛驒川を利用した運材法が早くから開発されていた。一説には、享禄元年（一五二八）に、下麻生網場が設置されてい

ていわれている。需要が増大するにしたがい、木材の筏（いかだ）を扱う筏乗りが必要となり、下麻生を中心とした川岸の人々は、その多くがこれに従事するようになった。木材は、柱・板などに加工

この時代、下吉田地区には良質な原料があつて、盛んに紙を生産し、その名が京都に知られていたのであつた。

木材資源も有数な産物であった。特に飛驒木材は良材として、足利幕府や織田信長が

そのほかには、桑の栽培が盛んに行われたが、養蚕による絹の産出が目的であった。一般的には、布に織って出荷したが、絹糸として納付したものもあった。

(木下)

■わたしたちの作品

花 冷 え
墓 前
解り合 う
夏 の 月
は れ ば れ
墓 前
嬉 し い
ぼ つ ぼ つ
花 冷 え
ぼ つ ぼ つ
解り合 う
道 遠 し

狂歌

バックから一枚羽織る
手向の匂い霊を呼ぶ
ガイドと客が唄つた
簾れ透かして影掠する
車窓の富士に雲も無い
不孝者無沙汰を詫げる
青春のシンボル悩む
電話に声を弾ませる
早生から刈ると鎌を研ぐ
気圧配置が臍曲げる
花の便りが駅に出る
互様の心確と組む
帰る燕が南指す

井戸 麻妓
加藤 積山
岡部 淡水
井戸 調子
前島 代々美
西村 風外
村瀬 深代
杉山 香美
丹羽 美鈴
山口 南天坊
岩井 美世
所 穂香
黒岩 麻美

短歌

何色をまともも淋し老の色鶏頭の赤極まり咲くに
「どっこいしょ」の声をいくつも出せし朝ボート漕ぎ若きの腕を羨やむ
一万の紫陽花青く境内に鎮まりおわす城主の奥津城
思わざる不吉の夢にさいなまれ目覚めて今は吾れに安らぐ
石畳ゆつくり歩む老人もなぜか絵になる黄昏の街
君見舞う峠の道に花合歓はうすくれないに煙り咲く見ゆ
一畝ごと風ふくませて耕しぬ茄子もトマトも作柄よろし
垣間見し入院の朝の小寒さに淡きピンクの紅梅ふくらむ
見舞いくれし人等は去りて空コップストロー立ちぬ思い思いに
精霊の三日二夜をお招きし明るくともす盆の燈籠
木隠れにはおじろの声ききながら手元も軽く墓草を茹る
「上等兵二十七才」その文字の墓石をにぶく夕陽の照らす
霧剥がれ天衣のごとく昇りゆき原始の蒼の摩周湖ひろがる

横山 寿子
紅谷 茂
長瀬 宗子
岩井 三千代
遠藤 正枝
栗山 米子
赤坂 富美子
山田 君子
遠藤 豊
松岡 久美
山田 志ま
肥田 節子
垣下 博子